



MESSAGE

誰でもエンジニアになれる 社員のための会社です

みなさんはエンジニアに対して「専門性が高い」「未経験では難しい」といったイメージをお持ちかもしれません。
しかし、一から学び、トレーニングをし、先輩と一緒に仕事を覚える、というプロセスはどんな仕事でも変わりはありません。

実際、当社には素晴らしいスキルを持つエンジニアが数多く在籍しておりますが、その多くは不安を抱えてエンジニアの世界に飛び込んだ方ばかりです。

一見すると難しそうなエンジニアの世界でも、
教育と育成の仕組みが整っていれば誰でも活躍することが可能です。
当社の教育プログラムや育成制度は常に時代のニーズをキャッチアップし、
必要とされるスキルを客観的に分析して研修に組み込んでいます。

情報処理、セキュリティ、エネルギーなど、世の中で注目され、
求められているファクターの多くが当社の基幹事業と関連しています。
DIC'SEで活躍いただくことが、
社会貢献に直結することであると自負しております。

仕事でも研修制度でも構いません、
なにかひとつでも気になることが見つければぜひ説明会に参加ください。
選考は筆記試験と適性検査、そして1回だけの面接です。
面接にはわたしも参加しています。
みなさんの想いややりたい仕事など
「みなさんのこれから」について話を聞かせてください。

より多くの方々にご縁がありますようお願いしております。

株式会社ディック ソリューション エンジニアリング
代表取締役 執行役員社長

原田 明



DIC SOLUTION ENGINEERING INC.

未来の
エンジニア
育成中

設立 1984年9月
代表者 代表取締役 会長 原田 隆之
代表取締役 執行役員社長 原田 明
本社 東京都港区浜松町1-29-6 浜松町セントラルビル2F
情通事業 スマートシステム事業部
統括本部 インフラシステム事業部
ソリューション事業部
電機事業 社会インフラ事業部
統括本部 制御システム事業部
支店 北海道(札幌)/九州(福岡)
営業所 仙台/北陸/名古屋/中四国(広島)

応募/問合せ先

株式会社ディック ソリューション エンジニアリング
人事部 採用チーム

✉ saiy@dicse.com
☎ 03-6435-7899

企業サイトはこちら



DIC'SE

DIC SOLUTION ENGINEERING INC.
Recruit book



得た知識が、自信になる。

講師 **吉本 正人**

情通事業統括本部 課長
ネットワークスペシャリスト

Q. 電機事業って、どんな仕事をするのでしょうか？

A. 社会インフラ事業部と制御システム事業部という部署があって、それぞれ携わっている業務が少しずつ違います。

社会インフラ事業部
電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、上下水道、再生可能エネルギー、鉄道・空港、産業用ドライブ装置に関連したシステム開発支援や工場試験、現地調整を行っています。

制御システム事業部
鉄鋼プラントをメインとしたシステム開発設計、現地調整、保守を行っています。

Q. 研修のテーマは？

A. 大きな目的としては安全に対する意識を高めること。そして、実機を操作し仕事のイメージを掴んでもらうことです。電気を取り扱うことの多い職場ですから、ケガや事故はあってはなりません。どうすれば安全に作業を進めることができるのか、どういう所に注意しなければならないのかを学び、**しっかりと訓練を重ねてから、実際の現場に出**てほしいと考えています。

Q. 具体的な研修内容は？

A. 法定特別教育と言われる「電気取扱い」のほか業務に関係する特別教育は必須です。**専門知識を効率良く身につける**ために、電機制御の基礎が学べる**e-ラーニングも活用しています**。また、制御盤や専門機器を使っての実作業も体験します。**電気の知識のない未経験の方でも安心して受講できるカリキュラム**となっています。



DIC'SE自社設計の監視・制御設備を自分で触れて技術体験

Q. 先進技術にふれられますか？

A. 電機制御の世界も技術革新が進んでいて、私たちは最先端技術を取り入れながら業務に取り組んでいます。工場試験でも、ICタグの情報を非接触で読み書きするRFID、Wi-Fiを使った遠隔操作など新しい技術を積極的に採用しています。設計でもオペレーターが操作しやすいように画面デザインに力を入れています。

Q. 研修を受けた人たちの感想は？

A. 具体的に「ここがおもしろかった」「こういう仕事があるのか」「自分に向いているかも」という感想が多いです。最近増えてきた情報系や文系出身者からは「**イメージが湧いてきた**」「**とても新鮮**」という感想が上がります。
そういう声はうれしいですね。私たちの研修はうまくいっているという手応えを感じます。

Q. 情通事業って、どんな仕事をするのでしょうか？

A. SEと聞いて、どんな印象を持ちますか？ IT系のエンジニアと一口に言っても、その得意分野はさまざまです。弊社は、**主にネットワークインフラに関する仕事**をしています。

Q. 研修のテーマは？

A. 新入社員って、じつは文系出身の方も多いです。だから、新人全員のネットワークインフラに関する知識レベルを「0から1に引き上げる」ことが第一目標。デジタルネイティブと呼ばれている今の若い方たちは、インターネットを使うことが当たり前で特別なものという意識が希薄です。「使えるけど、仕組みはわからない」という方がほとんど。**蛇口をひねれば水が出ることは知っている、でもどうやって水が届くのかはわからない。**それと同じことですね。

Q. 具体的な研修内容は？

A. 「三段構え」になっています。まず、導入部はDIC'SEオリジナルテキストを使い、「**インターネットはどうやってつながるの？**」といった基礎的な内容からはじめます。次に、シスコシステムズ社が認定する資格**CCNA***の試験範囲について、e-ラーニング化したカリキュラムに沿って講師による全体講義や、収録した解説動画で繰り返し復習しながら理解を深めていき、IT試験学習サイト「Ping-t」の問題集やDIC'SEで編集した試験対策問題を解いて必要な実力をつけていきます。受験できるレベルに達した、と私たちが判断した人はよいよ受験です。
*CCNA: Cisco Certified Network Associate

専任講師と独自のカリキュラムでバックアップ



Q. CCNAの合格率は？

A. 直近の2、3年ほどの成績でいうと、私たちが受験OKと認めた人たちは100%合格**しています。この問題集は、過去の出題傾向を徹底分析したものですから、それだけの成績が取れているのだと思います。**

Q. 研修の今後のビジョンは？

A. 今、ありがたいことに入社してくれる方が増えていて、研修を分散して実施せざるを得ない状況です。そうなっても同期の方たちの交流は活性化してほしい**という思いもあり、メタバースなどの仮想空間の活用もしています。地理的には離れていても、**ひとつの空間で体験を共有**できるような、そんな施策を考えています。**



君の場所が、ここにある。

講師 **丸塚 翔太**

制御システム事業部 主任



研修が充実したDIC'SEで

エンジニアの 第一歩を。



DIC'SEの情報通信事業

DX/AI/CPSなど急速に発展・進化し続ける**新技術領域**と、新技術を基礎から支える5G/クラウドなどの基盤技術の高度化に先行して対応できる**技術力の習得強化**にいち早く取り組んできました。成長事業を見極め、**最先端の技術を持つエンジニア**を数多く創出し、強味を活かした事業運営を行っています。

※CPS: Cyber Physical System

初めは未経験でも、その後、活躍している先輩がたくさんいます。

今の仕事について

携帯電話の無線基地局において、電波発信を行うシステムの評価をしています。一言で言うなら、電話をすゝる際の音声品質を安定させる仕事です。

研修で感じたこと

先輩からのメッセージで「人には頼り、その分、自分も誰かを助ける」「自分の限界は自分で決めない」など、その方自身は当たり前だと思っている思考や行動が、自らの業務を助けてくれたのだそうです。私も自分の「当たり前」を増やし、自信につなげていこうと思います。

スマートシステム事業部
川原 直也
KAWAHARA NAOKA
2021年入社

実際に現場で使うネットワーク機器が教材です。

スマートシステム事業部
宮崎 淳貴
MIYAZAKI ATSUKI
2018年入社

レベルの高い新人の教育制度は、入社前の印象どおり。

今の仕事について

中央官庁には、情報システムを集約する大規模クラウド基盤システムがあり、その保守や機能改善を主にしています。

研修で感じたこと

専門分野について学ぶ講義の専門性が高く、その講義で身につけたことが今の自分の礎になっていると思います。今はクラウドを扱っているので、これからも関連知識を幅広く身につけたいです。「クラウド案件なら竹隈に任せよう」と思ってもらえるようになれば、理想的です。

インフラシステム事業部
竹隈 寛人
TAKEKUMA HIROTO
2019年入社

異業種から、IT業界へ。研修施設の充実が、自分の決意の理由でした。

今の仕事について

スイッチ、ルーター、ファイアウォールといったネットワーク機器の設計・構築・テストなどの業務を主にしています。

研修で感じたこと

ネットワークエンジニアの資格であるCCNAの取得を目標に、研修を受け学習を続けました。初めはわからないことだらけでしたが、講師の方にていねいに教えていただき、研修全体を通じて知識を蓄えられた結果、合格して資格を取得できました。研修がなければ今の私はなく、とても感謝しています。

ソリューション事業部
水野 拓郎
MIZUNO TAKURO
2020年入社



文系の人だって、やる気があれば大丈夫。私が、証人です。

今の仕事について

サーバーの負荷分散を行うロードバランサー製品に関する技術的なお問い合わせに対して、回答等のサポートを行うTAC業務に携わっています。

研修で感じたこと

私は文系出身で、ネットワークのことがわからず不安でしたが、技術研修でていねいに教えていただいたので、焦らずに学べました。初心者の中でもCCNAの資格を取得できたのは、講師の方のご指導のおかげです。また、Ciscoのネットワーク機器に実際にふれる機会があり、とても勉強になりました。



ソリューション事業部
高橋 悠華
TAKAHASHI YUKA
2021年入社

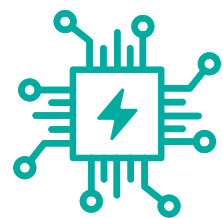
今の仕事について

放送局向けのネットワーク設計が主な仕事です。具体的に言うと、ネットワークスイッチ設定ファイルの作成やセットアップなどです。

研修で感じたこと

技術研修で、直前まで稼働していたサーバーをラックから取り外し、分解して中の構造を見せてもらったことが今も印象に残っています。その後、メモリを取り付けたり、ラックへ実装したりと現場で行う作業を実体験できたのですが、これは一般的な研修では体験できない内容だと思います。





研修施設の実機で学べるから

確かな技術力を つけられる。



DIC'SEの電機制御事業

エネルギー/水/鉄道輸送の「環境」分野とプラント(工場)/ビル設備の「産業」分野で、**カーボンニュートラル実現を支える社会インフラエンジニア**を創出しています。『**つなぐ技術で価値創造**』をモットーに、**ICTと制御技術でお客様の課題解決**に取り組んでいます。

自分の希望する仕事が
甘くないことを
研修で教わりました。

今の仕事について

プラントの機器を制御するPLCのソフトウェアを設計しています。現在稼働中の制御機器の老朽化や保守期限切れに伴い、新たなプログラムに置き換えています。

研修で感じたこと

入社前の自分は、電気や高所作業の危険性をぼんやりとしか感じていませんでした。研修で過去の事例にふれ、実際の対策を学んだことで、自分の仕事をしっかり認識できたと思います。特に、電気知識の研修で教わった「どんな先輩の言葉も信用せず、自分の手で検電し確認する」という言葉は肝に銘じています。

制御システム事業部
押田 慎之介
OSHIDA SHINNOSUKE
2022年入社

研修に、
自分や仲間を守る
意志を感じました。

制御システム事業部
尾形 翔
OGATA SHO
2013年入社



入社前の不安が、
研修によって
解消できました。

今の仕事について

工場で鉄道車両関係の品質保証課の一員として、車内電灯やエアコンに電気を供給する補助電源装置、モータの駆動を制御するVVVFインバータ装置の試験を行っています。

社会インフラ事業部
前島 秀汰
MAESHIMA SHUTA
2021年入社

研修で感じたこと

学生時代は機械について専門的に学んでいたため電気を扱う仕事に就くことに不安を覚えていました。しかし、研修で電気関連の教育を受け、業務内容を知ることによって、入社前の不安は解消できました。「知識はなくても意欲があれば大丈夫」と入社前に説明会で聞いたひとことがその通りでした。

今の仕事について

現在は、製鉄所内の鉄鋼材を運ぶ運搬台車の制御機器(PLC)の更新に携わっていて、既設のプログラムを別機種PLCでも動かせるように、設計からデバッグ、動作確認まで行っています。

研修で感じたこと

電気専門の研修で見た、感電事故でボロボロになった作業服の写真が忘れられません。あの一枚で、インフラを担う現場は危険と隣り合わせなのだ実感しました。今日まで業務中のケガや事故を経験せずに済んでいるのは、講師の厳しい指導があったからこそ。DIC'SEの研修に、自分や仲間を守る意志を感じました。

技術や知識よりも
大切なことがあると
知りました。

社会インフラ事業部
藤澤 礼音
FUJISAWA REON
2022年入社



今の仕事について

現在、工場勤務しており、無停電電源装置(UPS)の試験から出荷までに携わっています。現場では先輩とともに5人のチームで業務を担当していて、出荷までの作業を1~2週間で完了しています。

研修で感じたこと

研修は、仕事内容を詳しく知ることができ、実際の現場の雰囲気が伝わるようでした。また、講義の中では「技術がいくら優れていても世間を知らないままではいけない」という原田会長の言葉が心に残りました。技術や知識に気をとられていた私は、その日からマナーやコミュニケーションにも気をつけています。

自分も早く仕事が
したいという
気持ちになれました。

今の仕事について

お客様の工場で、モータードライブ装置の変換器に関わる業務を行っています。今は主に、変換器の耐電圧試験に取り組んでいます。

研修で感じたこと

面接で、安全には特に気を配っていると聞いていましたが、研修はその通りの内容で業務上の安全や情報セキュリティに関して学べました。自分の安全意識が高まり、現場に出る際には気を引き締めなければと思いましたし、業務が把握できたので、早く自分も仕事がしたいと思えるようになりました。

社会インフラ事業部
神之園 大輝
KAMINOSONO DAIKI
2022年入社

